

# 築く KIZUKU

広報誌

1

No.643

2018 January



**ATTACK  
A CHANCE!**

2018年度  
スローガン

— 時代の先駆者として機会を活かそう! —

**JCI**   
Junior Chamber International Mizusawa

公益社団法人 水沢青年会議所

# ATTACK A CHANCE!

2018年度  
スローガン

— 時代の先駆者として機会を活かそう! —



## 新年のごあいさつ

公益社団法人水沢青年会議所 千葉 俊哉  
2018年度 第56代理事長

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
 昨年は創立55周年を迎え、また東北青年フォーラム in 奥州大会の開催をはじめ、皆様方には格別のご高配を賜りましたことに心から感謝を申し上げます。また、本年も倍旧のお引き立ての程何卒よろしく願いいたします。

2018年度はスローガンを「ATTACK CHANCE! 時代の先駆者として機会を活かそう!」、基本理念を「ビジョンを持ち複眼的な視点で魅力あふれる奥州を創造しようそして自分自身も楽しみ、成長しよう」と掲げ、運動を展開して参ります。

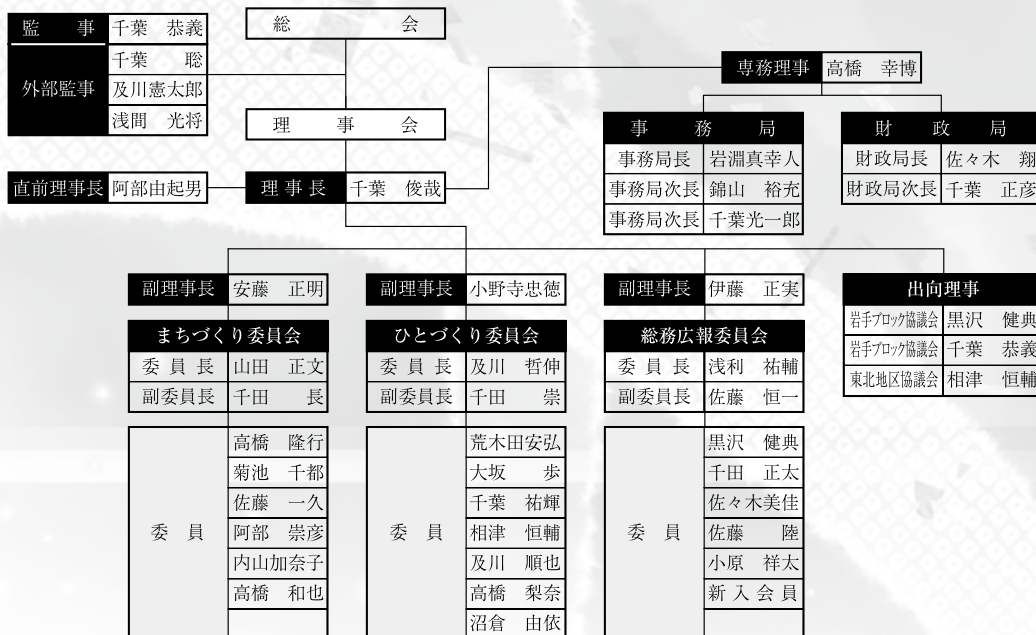
私たち水沢青年会議所は未来の地域社会を担うリーダーを育成する青年団体として、半世紀以上もの間、志を同じくする青年経済人同士が集い、「明るい豊かな社会」の実現を目標に掲げて今日まで参りました。

多くの方にご協力いただき、活動に着目して頂く機会も増えていく状況ですが、本年度はメンバー数30余名、半分以上の会員が入会歴5年未満での若いメンバー構成となっております。そこで、2018年度は今一度足元を見据え、当たり前のことを当たり前に行える団体を目指したいと考えています。

その中からもワクワクするような活動体験をメンバーはじめ、地域の方、青少年の皆様と共に分かち合い、そんなまちづくり・ひとづくりを通じて、私たち自身も大きく成長できるような機会の提供をして参りたいと思います。

何卒ご指導ご鞭撻の程御願ひ申し上げますと共に、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

### ■2018年度 公益社団法人水沢青年会議所 組織図



# 年頭あいさつ



奥州市長  
小沢 昌記

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

水沢青年会議所の皆様には、常に地域の発展を願い、積極的にまちづくり活動に取り組み、奥州市の活性化に多大なるご貢献をいただいておりますことに、衷心より感謝と敬意を表します。昨年は水沢青年会議所が創立55周年を迎えられ、またインディアン旗野球大会が60回を迎えるなど節目の年となりました。そして、東北青年フォーラムin奥州大会を奥州市で開催するなど積極的な活動をされ、まちに元気とパワーをいただきました。皆様にはひとつりへの活動にも積極的に取り組んでいただき、重ねて感謝申し上げます。体験を通じた地域との触れ合いにより育まれた郷土愛が、まちづくりの礎となり、奥州市の未来の大きな力になると確信しております。

奥州市は、昨年に第1回目となる「いわて奥州きらめきマラソン」を、8月には「カヌー

ージャパンカップ」を開催し全国に発信することができました。「奥州アピール元年」とした昨年をスタートに、誇りと幸せを実感できるまちづくりの姿勢を強く市内外、そして世界に発信してまいります。また、国際リニアコライダー（ILC）の誘致実現に向け、「市ILCまちづくりビジョン」に掲げた取り組みを着実に力強く進めてまいります。そして、輝かしい奥州市の未来を協働の力を持って創り上げてまいります。

皆様におかれましては、各界との交流や研修を通じてより一層自己研鑽を積まれ、その組織力と機動力をさらに発揮いただき、奥州市の発展、活性化のためにご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、水沢青年会議所の益々のご発展と、千葉新理事長をはじめ、会員皆様にとりまして、本年が明るく希望に満ちた一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



奥州商工会議所 会頭  
海鋒 守

新年あけましておめでとうございます。

2018年の新春を迎え、公益社団法人水沢青年会議所の皆様のご健勝とご繁栄を謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年はアメリカ、韓国、フランスなどで新大統領が誕生し、日本経済への影響などが心配されましたが、日経平均株価は年初より約3,000円上がり、円相場は年間を通して安定基調にあり、総じて景気の回復が見られた1年であったと感じております。しかしながら、この景気回復への懸念材料として、中国の独善的な海洋進出と北朝鮮による軍事的挑発行為が挙げられます。いずれも、日本とは海を隔ててはおりますが隣国であり、いわゆる地政学リスクの高まりは、日本経済にとりまして好ましからざることであり、この緊張状態を緩和していくことが大切であります。

一方、奥州市におきましては、初めてとなる「奥州きらめきマラソン」や「カヌー・ジャパンカップ」が開催され、全国各地から人を

呼び込み、知名度を高めることができました。貴所におかれましては、当地で初開催となる、東北青年フォーラムを主管され、多くの方々に奥州の魅力を発信していただき、大会を大成功に導かれました。このような新たな取り組みが、地域に元気を与え、地域の活性化と経済の好循環につながっていくものと確信いたしております。

地域に生き続けるものの使命として、後世に夢と希望が持て、活力ある地域を構築していくことが挙げられます。本年、貴所は「ATTACK CHANCE! 時代の先駆者として機会を活かそう!」の旗印のもと、まちづくり、青少年育成、賑わいの創出事業など、多角的な事業に取り組まれると伺っております。奥州市の持続的な発展を目指し、ともに活動を展開してまいりましょう。

結びになりますますが、本年が皆様にとりまして、幸多く、輝かしい年になりますとともに、貴青年会議所の更なるご発展を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



OB会長  
立野 晃

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は「創立55周年」の周年行事と「東北青年フォーラムin奥州」の70数年一度の大きな事業がありました。阿部由起男直前理事長をはじめ会員の皆さんお疲れ様でした。素晴らしいご活躍でした。苦しい事、辛かった事多々あったと思いますが、きっといい思い出になりそして、その全てがその後の人生の栄養剤となって還ってくると思います。

青年会議所は20歳から40歳の年齢制限があります。体制も1年で変わります。最近、当たり前前のことが当たり前でなくなってきています。決して悪い事ではないと思いますが、

今まで教わってきたやり方、考え方が通じない事が多くなってきました。またこの地域の主産業のひとつである第一次産業の稲作の減反政策が今年から撤廃されると聞いています。そして残念ながら地域経済はまだまだ力強さが感じられないと思うのは私だけでしょうか。

若人の英知と勇気と情熱を出し合って、10年後20年後先を見通した地道な努力、活動が必要かと思えます。

2018年、ATTACK CHANCE（時代の先駆者として機会を活かそう）のスローガンのもと新しい体制で千葉俊哉新理事長のご指導と会員のご活躍と水沢青年会議所の益々のご隆盛を期待します。

# 2018年度

## まちづくり委員会



〈委員長〉  
山田 正文  
(有)山田工務店  
2015年度入会



〈副委員長〉  
千田 長  
SSS  
2017年度入会

新年あけましておめでとうございます。2018年度まちづくり委員会の委員長を務めさせていただく事となりました山田正文と申します。今年このような機会を与えていただき、これを成長のチャンスと捉え攻めの姿勢で取り組んでいきたいと考えております。

今年のまちづくり委員会ではまちに人が集うには期待感が必要と考え「人々が居ても立っても居られないほどのわくわく感」のあるまちのかたちを提案し、地域で活動しビジョンを共有する人々や団体、行政と連携を構築し、様々な地域資源や人的資源を活かしながら同じ場所、同じ時間で体験を共有出来るような「そ

### 委員

高橋 隆行 (㈱セントラル)  
菊池 千都 (㈱東邦)  
佐藤 一久 (日産プリンス岩手販売㈱)  
阿部 崇彦 (キッチンアンドウ)  
内山加奈子 (ナイトスポットスウィング)  
高橋 和也 (JA岩手ふるさと)

の場にいる全員が直ぐに打ち解けあえるほどの一体感」を醸成する事業を構築してまいります。

また今年には市長選挙もあり、市民の方々に広く立候補者の政策を聞いていただき、政策本位の選挙として頂く為に公開討論会を開催してまいります。

今年度のスローガン「ATTACK CHANCE」を常に意識し機会を逃さないよう攻めの姿勢を崩さず委員メンバー全員で一生懸命取り組んでまいりますので、何卒本年も皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ひとづくり委員会



〈委員長〉  
及川 哲伸  
(社福) ひたかみ福祉会  
2017年度入会



〈副委員長〉  
千田 崇  
奥州市役所  
2017年度入会

2年目委員長の及川哲伸と申します。昨年JCに入会し、フォーラムを経験し、あっという間の一年が過ぎました。JCとは何ぞやというステージはもう過ぎ、これからは会の一翼を担う所存です。皆様どうぞよろしく願いいたします。

私は前職で8年役所におりまして、今は父のいきさつから障害者支援の施設で6年ほど総務職をしております。前職では子どもを、現職では障がい者を、どちらも人相手の仕事ではありますが違った優しさを求められる職業です。ではその「優しさ」とは何か。ズバリ「受容すること」です。子どもは本能のままに行動

### 委員

荒木田安弘 (あらきだ歯科クリニック)  
大坂 歩 (有割京西京庵)  
千葉 祐輝 (読売センター前沢)  
相津 恒輔 (有会津ネーム)  
及川 順也 (岩手銘醸㈱)  
高橋 梨奈 (有高橋総合設備)  
沼倉 由依 (アルファケー・有ロマンズ)

します。一方、障がいを持つ方々は千差万別、各々特徴が違います。われわれは、それを「特徴」とは呼ばず、「個性」と捉えるよう心がけています。個性を知ると、一方でその方の現実に直結しますが、大事なのは、その現実を知ったうえで、自分ががどんな対応をするかです。受容できるかできないか、できない場合、受容する努力をするのか…。

これは、現代の多様性を受け入れるトレーニングにも似ているかもしれません。こんな委員長ですが、1年間粉骨砕身当たらせていただきます。18ひとづくり、どうぞよろしく願いいたします！

# 委員会紹介

## 総務広報委員会



〈委員長〉  
浅利 祐輔  
キタノトーヨー住器(有)  
2010年度入会



〈副委員長〉  
佐藤 恒一  
(株)丸政  
2006年度入会

### 委員

- 黒沢 健典 (黒沢建設(株))  
千田 正太 (株)太田建設  
佐々木美佳 (創作ダイニングカフェココペリ)  
佐藤 陸 (有)佐藤建設  
小原 祥太 (やきとり一心)

新年あけましておめでとうございます。2018年度総務広報委員会の委員長を務めさせていただきます、浅利祐輔と申します。

今年度の総務広報委員会では、情報発信の重要性を周知し、メンバーに伝えられるよう努め、高い発信性をもつ組織へ進化し構築していくために、メンバー一人ひとりが進むべき方向性と意識の共有ができる環境を整えます。また、これからの組織を担っていただきます入会歴の浅いメンバーへのフォロー、そして会員拡大に力を注いでまいります。

具体的には、情報端末などを活用して活動の様子を

タイムリーに発信することにより、会員のモチベーションと結束力の向上につなげるとともに、運動のインパクトを広く伝えます。そして、お祭りやイベント、地域の様々な団体の事業への参加協力など、交流を通じて発信・参加することで仲間を募り、会員拡大へと繋がります。

55周年という記念すべき年を越えて、これから先の60周年に向けて第一歩となる今年、総務広報委員会として堅実な組織運営をし、広報としてPR、情報発信に努め、まち・ひとに寄り添いながら、地域のための運動・活動を他の委員会の皆さまと共に行ってまいります。一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

## 専務理事・事務局・財政局



〈専務理事〉  
高橋 幸博  
水沢ツーリストサービス(株)  
2008年度入会



〈事務局長〉  
岩淵真幸人  
医療法人清和会  
2014年度入会



〈事務局次長〉  
錦山 裕充  
(株)ハローワーク  
2015年度入会



〈事務局次長〉  
千葉光一郎  
(株)北斗  
2017年度入会



〈財政局長〉  
佐々木 翔  
県南クレーン(株)  
2015年度入会



〈財政局次長〉  
千葉 正彦  
水沢信用金庫  
2015年度入会

新年明けましておめでとうございます。2018年度事務局は、この水沢青年会議所の運営が円滑に行われるよう最大限努めてまいります。各種例会や会議の設営等、内部的な部分に留まらず、他団体との連携並びに地域の皆様と寄り添える青年会議所であるようにその窓口として機能してまいります。加えて、近年の会員拡大によるJC経験の浅いメンバーの増加に伴う会員一人一人へのサポートに始まり、会の運営方法についても会員に対し随時わかりやすい説明を心がけてまいります。更には昨年東北青年フォーラムIN奥州開

催において御世話になった御恩を御返しするべく、三沢大会の成功の一助となる様子をけん引してまいります。各種段取りや、スケジュール管理と職務は多いですが一つ一つ確実にこなして参ろうと考えております。理事長所信にもあります通り、今年はまさにATTACK CHANCEとなる年であります。水沢青年会議所が活発となるかどうか事務局にかかっていると考えております。何卒今年1年間のご理解ご協力をお願い申し上げます。

## 出向者紹介

### 公益社団法人 日本青年会議所 東北地区協議会

東北青年フォーラム運営委員会 副委員長 相 津 恒 輔  
幹 事 小 原 祥 太  
委 員 岩 淵 真幸人  
東北ゼミナール委員会 委 員 千 葉 恭 義

### 公益社団法人 日本青年会議所 東北地区 岩手ブロック協議会

会 長 阿 部 由起男  
運営専務 黒 沢 健 典  
事務局長 千 葉 恭 義  
事務局次長 錦 山 裕 充

### いわてJAYCEEアカデミー委員会

塾 生 千 田 崇	塾 生 沼 倉 由 依
塾 生 及 川 哲 伸	塾 生 佐 藤 一 久
塾 生 菊 池 千 都	塾 生 高 橋 和 也
塾 生 千 田 長	塾 生 阿 部 崇 彦
塾 生 佐々木 美 佳	塾 生 及 川 順 也
塾 生 千 葉 光一郎	塾 生 佐 藤 陸

## Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

### 1月 (January)

11日(木)  
1月定時総会並びに新年初顔合わせ  
会場：料亭丸松

19日(金) ~21日(日)  
(公社) 日本青年会議所 京都会議



### 2月 (February)

4日(日)  
岩手ブロック協議会新春のつどい

16日(金) ~18日(日)  
(公社) 日本青年会議所 金沢会議

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年の年末年始は久しぶりに雪が降り積もり雪かきに追われる年越しとなりました。皆様はいかがでしたでしょうか。

今年の総務広報委員会は多くの市民の皆様幅広く活動を周知するのはもちろんのことですが、他団体のイベントにも積極的に参加して交流、発信をする事で仲間を募り会員拡大へと繋げてまいります。

JCI最後の年となりますが一年間合のために頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

副理事長

伊藤 正実

## 会 員 募 集

### 水沢青年会議所の 仲間に入りませんか？

地域の青年のみなさん！他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか？そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう！

修練・奉仕・友情を信条とし、  
よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

表紙写真 2018年度 常任理事  
「奥州宇宙遊学館」にて